

2025年1月28日

各 位

住所 東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号  
会社名 GMO インターネットグループ株式会社  
代表者 代表取締役グループ代表  
会長兼社長執行役員・CEO  
熊谷 正寿  
(コード番号 9449 東証プライム)  
問い合わせ先 取締役 グループ副社長執行役員・CFO  
グループ代表補佐 グループ管理部門統括  
安田 昌史  
TEL 03-5456-2555(代)  
URL <https://www.gmo.jp>

## 連結子会社(タイ証券子会社)における貸倒引当金繰入額の追加計上に関するお知らせ

当社の連結子会社で、インターネット金融事業及び暗号資産事業を展開する GMO フィナンシャルホールディングス株式会社(証券コード 7177:東証スタンダード 以下、GMO-FH)の連結子会社でタイ王国にて証券事業を展開する GMO-Z com Securities (Thailand) Public Company Limited(以下、タイ子会社)において貸倒引当金繰入額の追加計上を行う見込みとなりましたので、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 貸倒引当金繰入額の計上に係る概要及び経緯

2024年12月期第4四半期連結会計期間(2024年10月1日~12月31日)において、タイ子会社が信用取引の提供に際し顧客から担保として差し入れを受けていた代用有価証券の株価の下落及び、2024年12月20日付の信用取引サービス終了までに回収または約定弁済契約への切り替えができなかった顧客から担保として差し入れを受けていた代用有価証券を強制決済したこと等により、当該有価証券を担保とする債権に対する貸倒引当金の見積りにおいて回収可能性を検討した結果、貸倒引当金繰入額 2,833 百万円(概算)を販売費及び一般管理費に計上することといたしました。

なお、2024年9月末時点で約 174 億円あった信用取引貸付金については、信用取引サービス終了までに回収、又は個別に不動産等の追加担保を受け入れたうえで約定弁済契約への切り替えを進めてまいりました。いずれにも対応しなかった顧客に対しては強制決済を行い、2024年12月末時点での債権残高は約 110 億円(概算)となっております。約定弁済契約に基づく債権の詳細及び今後の対応方針については、2025年2月4日に GMO-FH の決算説明資料において開示いたします。

また、タイ子会社は全事業の廃止を決議いたしました。詳細は、本日別途開示しております「連結子会社(タイ証券子会社)の事業廃止に関するお知らせ」をご確認ください

#### 2. 今後の見通し

上記の貸倒引当金繰入額は、現時点において当社が入手可能な情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいています。

また、GMO-FH は上記の貸倒引当金繰入額の追加計上の影響を含めた 2024 年 12 月期の連結決算の速報を開示し

# GMO INTERNET GROUP

ております。詳細は、GMO-FH が本日別途開示しております「連結子会社における貸倒引当金繰入額の追加計上及び2024年12月期連結決算(速報)に関するお知らせ」をご確認ください。

なお、今後、貸倒引当金の見積りを行う上で、追加的な情報を入手した場合には貸倒引当金繰入額の修正を行う可能性があります。

以 上